



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月1日

上場会社名 タカノ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7885 URL <https://www.takano-net.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鷹野 雅央
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 大原 明夫 TEL 0265-85-3150
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	5,315	11.3	△49	—	△2	—	△10	—
2025年3月期第1四半期	4,778	△13.8	△167	—	△148	—	△116	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 20百万円 (—%) 2025年3月期第1四半期 △82百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△0.69	—
2025年3月期第1四半期	△7.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	37,227	31,622	84.9	2,077.48
2025年3月期	38,470	31,906	82.9	2,096.17

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 31,622百万円 2025年3月期 31,906百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	0.00	—	20.00	20.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	11,500	19.0	150	—	200	—	150	—	9.85
通期	25,000	4.3	750	66.2	850	60.7	600	15.3	39.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	15,721,000株	2025年3月期	15,721,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	499,420株	2025年3月期	499,420株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	15,221,580株	2025年3月期1Q	15,221,580株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の見通しの前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2025年4月1日から2025年6月30日)におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景に設備投資に持ち直しの動きがみられるなど景気は緩やかな回復基調が続きました。一方で、米国の通商政策による影響など不確定要素も多く、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況において当社グループでは、中長期的には成長が期待される半導体関連製品の受注獲得に向けた販売強化および製品開発に努めるとともに、当社グループの主力事業の一つであるオフィス用家具事業においては、新しいオフィスのあり方に対応した製品分野の事業展開に引き続き注力してまいりました。

主力事業の概況につきましては、産業機器事業の半導体関連向け電磁アクチュエータの販売が低調に推移した一方、検査計測機器事業のフィルム向け検査装置および住生活関連機器事業のオフィス用家具製品の販売が堅調に推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,315百万円で、前年同四半期比537百万円、11.3%の増収となりました。利益面につきましては、増収にともなう粗利益額の増加等により、営業損失49百万円(前年同四半期は営業損失167百万円)、経常損失2百万円(前年同四半期は経常損失148百万円)となりました。これに法人税等を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は10百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失116百万円)と赤字幅が縮小しました。

【セグメント別の概況】

セグメント別の業績は次のとおりです。

(単位：百万円)

	売上高(外部顧客への売上高)			セグメント利益または損失(△)		
	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減率	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減率
住生活関連機器	2,552	2,623	2.8%	△60	35	－%
検査計測機器	880	1,435	63.1%	△177	△42	－%
産業機器	658	589	△10.5%	0	△64	－%
エクステリア	332	306	△7.9%	50	13	△72.9%
機械・工具	354	360	1.7%	23	4	△82.8%
報告セグメント計	4,778	5,315	11.3%	△163	△54	－%
セグメント間取引消去	－	－	－%	△4	4	－%
合計	4,778	5,315	11.3%	△167	△49	－%

(住生活関連機器)

当セグメントは、当社、連結子会社上海鷹野商貿有限公司および株式会社ユーキ・トレーディングで構成され、主にオフィス用、福祉・医療施設用の椅子、臨床検査薬等の製造販売を行っております。

当セグメントにつきましては、働き方の変化に対応した新たなオフィスの価値を創造するオフィス家具の開発・生産に注力してまいりました。

この結果、オフィス用椅子などのオフィス用家具製品の販売が増加したこと等により、売上高は2,623百万円で前年同四半期比71百万円、2.8%の増収となりました。利益面では増収にともなう粗利益額の増加等により、セグメント利益は35百万円(前年同四半期はセグメント損失60百万円)と黒字転換しました。

(検査計測機器)

当セグメントは、当社、連結子会社タカノ機械株式会社および台湾鷹野股份有限公司で構成され、主に液晶や半導体・高機能フィルム用の検査計測装置等を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、設備投資需要の増加が期待される半導体関連検査装置や電池部材向け検査装置の開発および販売強化に引き続き取り組んでまいりました。

この結果、主にフィルム向け検査装置の販売が増加したことにより、売上高は1,435百万円で前年同四半期比555百万円、63.1%の増収となりました。利益面では、増収にともなう粗利益額の増加等により、セグメント損失42百万円(前年同四半期はセグメント損失177百万円)と赤字幅が縮小しました。

(産業機器)

当セグメントは、当社、連結子会社香港鷹野国際有限公司（鷹野電子（深圳）有限公司含む）およびTakano of America Inc. で構成され、主に電磁アクチュエータならびにユニット（ばね）製品等を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、中長期的には堅調な需要が期待される半導体関連向け電磁アクチュエータの販売拡大に取り組んでまいりました。

しかしながら、半導体関連向け製品の販売が減少したことにより、売上高は589百万円で前年同四半期比69百万円、10.5%の減収となりました。利益面では、減収にともなう粗利益額の減少等により、セグメント損失は64百万円（前年同四半期はセグメント利益0百万円）となりました。

(エクステリア)

当セグメントは、当社が主にオーニング、パラソル、跳ね上げ式門扉、その他ガーデンエクステリア製品等を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、店舗・集客施設におけるオーニング等の受注獲得に向けたプロモーションおよび営業活動に注力するとともに、販売体制の強化に取り組んでおります。

この結果、売上高は306百万円で前年同四半期比26百万円、7.9%の減収となりました。利益面では、減収にともなう粗利益額の減少および人件費の増加等により、セグメント利益は13百万円（前年同四半期比36百万円、72.9%の減益）となりました。

(機械・工具)

当セグメントは、株式会社ニッコーによる機械・工具等の仕入販売に関する事業です。

当セグメントにつきましては、新規顧客の開拓および既存顧客の需要掘り起こしに注力してまいりました。この結果、売上高は360百万円で前年同四半期比5百万円、1.7%の増収となりました。一方、セグメント利益は4百万円（前年同四半期比19百万円、82.8%の減益）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は前連結会計年度末と比較し、1,715百万円減少の22,689百万円となりました。これは主に、売掛代金の回収が進んだこと等により現金及び預金が192百万円、商品及び製品が56百万円、仕掛品が39百万円それぞれ増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が1,991百万円減少したこと等によるものです。

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は前連結会計年度末と比較し、472百万円増加の14,537百万円となりました。これは主に、投資その他の資産のその他に含まれる繰延税金資産が44百万円減少した一方、事業用地の取得等により有形固定資産合計が160百万円、投資有価証券が336百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における総資産は37,227百万円となり、前連結会計年度末と比較し、1,243百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は前連結会計年度末と比較し、946百万円減少の4,833百万円となりました。これは主に、検査計測装置の大口物件の納入により契約負債が197百万円増加した一方、支払手形及び買掛金と電子記録債務の合計額が666百万円、当四半期中の賞与の支給により賞与引当金が474百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における負債合計は5,604百万円となり、前連結会計年度末と比較し、958百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末と比較し、284百万円減少の31,622百万円となりました。これは主に、保有する有価証券の時価評価額の上昇により、その他有価証券評価差額金が83百万円増加した一方、利益剰余金が親会社による配当金の支払い等により314百万円減少したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の82.9%から84.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期第2四半期連結累計期間および通期の業績につきましては、現時点で、2025年5月12日に公表いたしました業績予想と変更はありません。

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因によって予想値と異なる可能性がありますことをご承知おきください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,907,009	9,099,033
受取手形、売掛金及び契約資産	9,895,309	7,903,708
商品及び製品	914,772	971,260
仕掛品	2,720,322	2,759,620
原材料及び貯蔵品	1,838,099	1,806,444
その他	129,667	149,597
流動資産合計	24,405,180	22,689,664
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,883,400	2,883,624
機械装置及び運搬具（純額）	1,005,145	956,302
土地	4,236,283	4,347,447
その他（純額）	633,480	731,304
有形固定資産合計	8,758,311	8,918,678
無形固定資産		
のれん	86,958	79,712
その他	464,390	494,976
無形固定資産合計	551,349	574,688
投資その他の資産		
投資有価証券	3,607,813	3,944,333
その他	1,150,685	1,102,878
貸倒引当金	△3,107	△3,107
投資その他の資産合計	4,755,390	5,044,104
固定資産合計	14,065,051	14,537,471
資産合計	38,470,231	37,227,136

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,347,032	934,445
電子記録債務	1,820,889	1,567,471
未払法人税等	175,057	29,691
契約負債	608,071	805,270
賞与引当金	614,084	139,317
製品保証引当金	25,154	12,353
その他	1,190,248	1,345,276
流動負債合計	5,780,538	4,833,827
固定負債		
長期借入金	82,500	70,000
退職給付に係る負債	443,893	445,924
資産除去債務	4,716	4,726
その他	251,638	250,145
固定負債合計	782,748	770,796
負債合計	6,563,287	5,604,623
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,015,900	2,015,900
資本剰余金	2,360,246	2,360,246
利益剰余金	26,468,531	26,153,613
自己株式	△259,302	△259,302
株主資本合計	30,585,375	30,270,456
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	927,269	1,011,232
為替換算調整勘定	324,355	273,131
退職給付に係る調整累計額	69,944	67,692
その他の包括利益累計額合計	1,321,569	1,352,056
純資産合計	31,906,944	31,622,512
負債純資産合計	38,470,231	37,227,136

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	4,778,316	5,315,901
売上原価	3,763,370	4,156,368
売上総利益	1,014,945	1,159,533
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	380,358	393,107
賞与引当金繰入額	63,376	55,917
退職給付費用	17,879	20,368
研究開発費	158,220	128,396
その他	562,639	611,456
販売費及び一般管理費合計	1,182,473	1,209,246
営業損失(△)	△167,528	△49,713
営業外収益		
受取利息	4,279	5,810
受取配当金	22,499	32,630
為替差益	—	3,601
その他	3,744	7,275
営業外収益合計	30,523	49,317
営業外費用		
支払利息	286	202
固定資産除却損	1,655	1,174
為替差損	9,233	—
その他	193	300
営業外費用合計	11,369	1,677
経常損失(△)	△148,373	△2,073
税金等調整前四半期純損失(△)	△148,373	△2,073
法人税、住民税及び事業税	10,465	9,335
法人税等調整額	△41,941	△922
法人税等合計	△31,475	8,413
四半期純損失(△)	△116,898	△10,486
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△116,898	△10,486

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純損失(△)	△116,898	△10,486
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,722	83,963
為替換算調整勘定	44,191	△51,224
退職給付に係る調整額	△847	△2,251
その他の包括利益合計	34,620	30,487
四半期包括利益	△82,277	20,000
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△82,277	20,000
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	住生活関連 機器	検査計測 機器	産業機器	エクステ リア	機械・工具	
売上高						
顧客との契約から生じる収益	2,506,367	880,145	658,591	332,673	354,828	4,732,606
その他の収益	45,709	—	—	—	—	45,709
外部顧客への売上高	2,552,076	880,145	658,591	332,673	354,828	4,778,316
セグメント間の内部売上高又は振替高	30,724	2,187	14,698	4,857	141,819	194,287
計	2,582,800	882,333	673,290	337,531	496,648	4,972,603
セグメント利益又は損失(△)	△60,531	△177,340	645	50,509	23,520	△163,196

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

損失	金額
報告セグメント計	△163,196
セグメント間取引消去	△4,331
四半期連結損益計算書の営業損失	△167,528

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	住生活関連機器	検査計測機器	産業機器	エクステリア	機械・工具	
売上高						
顧客との契約から生じる収益	2,578,947	1,435,583	589,188	306,536	360,786	5,271,041
その他の収益	44,859	—	—	—	—	44,859
外部顧客への売上高	2,623,806	1,435,583	589,188	306,536	360,786	5,315,901
セグメント間の内部売上高又は振替高	26,396	1,154	14,796	2,336	76,916	121,600
計	2,650,203	1,436,737	603,985	308,872	437,702	5,437,501
セグメント利益又は損失(△)	35,099	△42,098	△64,975	13,683	4,050	△54,240

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

損失	金額
報告セグメント計	△54,240
セグメント間取引消去	4,526
四半期連結損益計算書の営業損失	△49,713

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
減価償却費	208,054千円	207,464千円
のれんの償却額	7,246千円	7,246千円